

平方根 - 2

『根号“ ”のはずし方』

$$+\sqrt{4} =$$

$$-\sqrt{9} =$$

$$\pm\sqrt{25} =$$

$$\sqrt{36} =$$

$$-\sqrt{2}^2 =$$

$$(-\sqrt{8})^2 =$$

根号“ ”は、 “とりあえずのマーク”なので、『 \square^2 』という形になつたら『一緒に消える』。

根号“ ”は、数字だけに関する記号なので、プラスやマイナスなどの符号とは無関係である。

つまり、 “符号”と根号“ ”=「数字」は『全く別のもの』だと考えて処理をする。

1, 次の数を根号を使わずに表しなさい。

$$\sqrt{16}$$

$$-\sqrt{36}$$

$$\pm\sqrt{100}$$

答 _____

答 _____

答 _____

$$\sqrt{49}$$

$$-\sqrt{81}$$

$$\pm\sqrt{400}$$

答 _____

答 _____

答 _____

$$-\sqrt{2}^2$$

$$(-\sqrt{8})^2$$

$$(\pm\sqrt{25})^2$$

答 _____

答 _____

答 _____

$$\sqrt{0.81}$$

$$\pm\sqrt{0.49}$$

$$-\sqrt{0.04}$$

答 _____

答 _____

答 _____